

微臭性
クリア

屋外・屋内用
木を守る木材防腐剤

九
三
七
一

く
さ
ん
な
い

防カビ

防腐

撥水に



株式会社 吉田製油所

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆相当品

木を腐らせないということは、木材を長く使うこと。

すなわち限りある木材資源を有効利用することです。

防腐・防カビ・撥水効果が高く、クリアタイプで臭いも少ない木材防腐剤をぜひ、お試し下さい。

特長

- ◎木材内部までよく染み込み、腐れやカビから木製製品を守ります。
- ◎乾燥後は、臭いが残らないので安心して使えます。
- ◎油性・水性塗料による上塗りを容易に行えます。
- ◎F☆☆☆☆相当品

用途・使用箇所

屋内・屋外の建築木部・木製製品〈ドア・窓枠・敷居・棚・柵など〉の防腐・防カビ

◎使用箇所は、屋内・屋外を問いません。

◎油性・水性塗料の下塗りに使っていただくと防腐効果を発揮します。

使用方法

1. 塗装面のごみ・ホコリ・汚れをよくふき取って下さい。
2. ニス・ペンキなどの古い塗膜は、サンドペーパーなどで完全に削り落として下さい。
3. 毛のやわらかい油性用の刷毛を使って、容器のふちで刷毛の濡れ具合を調整しながら塗布して下さい。2回塗りの場合には、1回目を塗り終わってから3時間以上乾燥させ、2回目を塗布して下さい。上から塗装する際には、表面が完全に乾燥してから行って下さい。
4. 使い終えた刷毛は、新聞紙などで余分な本剤をふき取り、塗料用シンナーなどで洗い落として下さい。残った本剤は、しっかりふたを閉めて、購入時の容器に入れ、直射日光を避けて保存して下さい。

標準使用量

より確実な効力を得るために、2回塗りをご推薦いたします。

200～300mL/m²の割合でご使用下さい。(塗布する樹種によって異なります。)

乾燥時間

約24時間。2回塗りの場合には、3時間以上乾燥させてから2回目を塗布して下さい。

防腐効力

木材防腐剤九三七一の防腐効力試験結果 (JIS K1571 室内試験・表面処理用)

試験機関：東京農業大学

試験体	供試菌名	試料処理量 (g/m ²)	質量減少率 (%)	
			平均	標準偏差
処理試験体	オオウズラタケ	109.9	0	0.2
	カワラタケ	109.9	-0.4	0.5
無処理試験体	オオウズラタケ	—	47.6	2.9
	カワラタケ	—	16.4	5.4

防腐性能基準：質量減少率 (%) 3以下 (JIS K1571 6.性能基準 による。)

入れ目

石油缶14L、丸缶2L、エアゾール缶300mL

(社)日本しろあり対策協会会員・(社)日本木材保存協会会員



製造元
株式会社 吉田製油所

本社 東京都台東区上野3-22-8新ジイドビル 電話 03-3834-4171
FAX 03-3831-4171
川崎工場 神奈川県川崎市川崎区浮島11-2 電話 044-288-5522
FAX 044-277-7721



弊社川崎工場は、国際規格ISO9001の認証を取得しております。

ISO9001

特約販売店